



Authoring Studio II

PRIGS

(PDF Raster Image Generate System)

– Version 2.1 –

取扱説明書

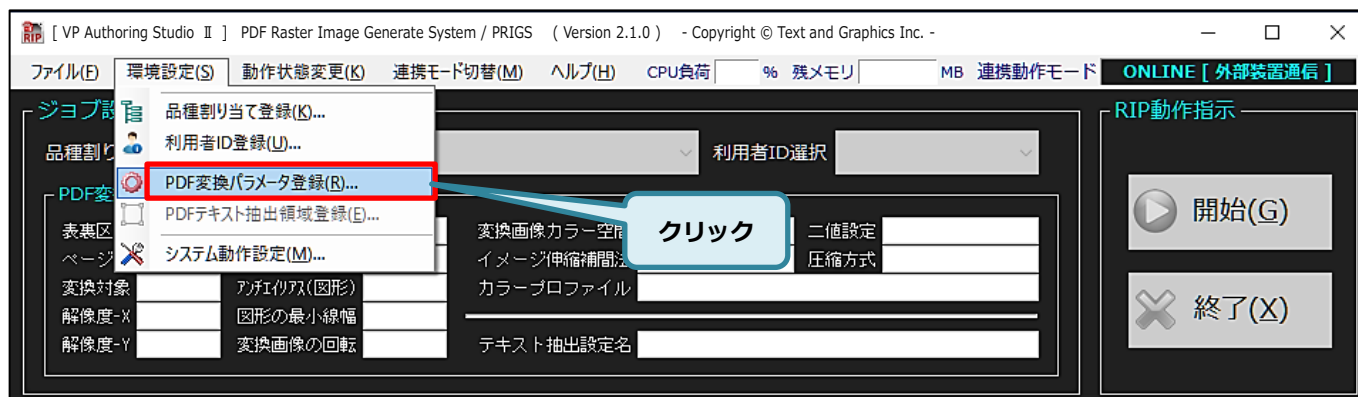
(運用者向けメンテナンス編)

< 目次 >

1. PDF 変換パラメータ登録.....	1
2. 品種割り当て登録.....	8
3. 利用者 ID 登録.....	11

1. PDF 変換パラメータ登録

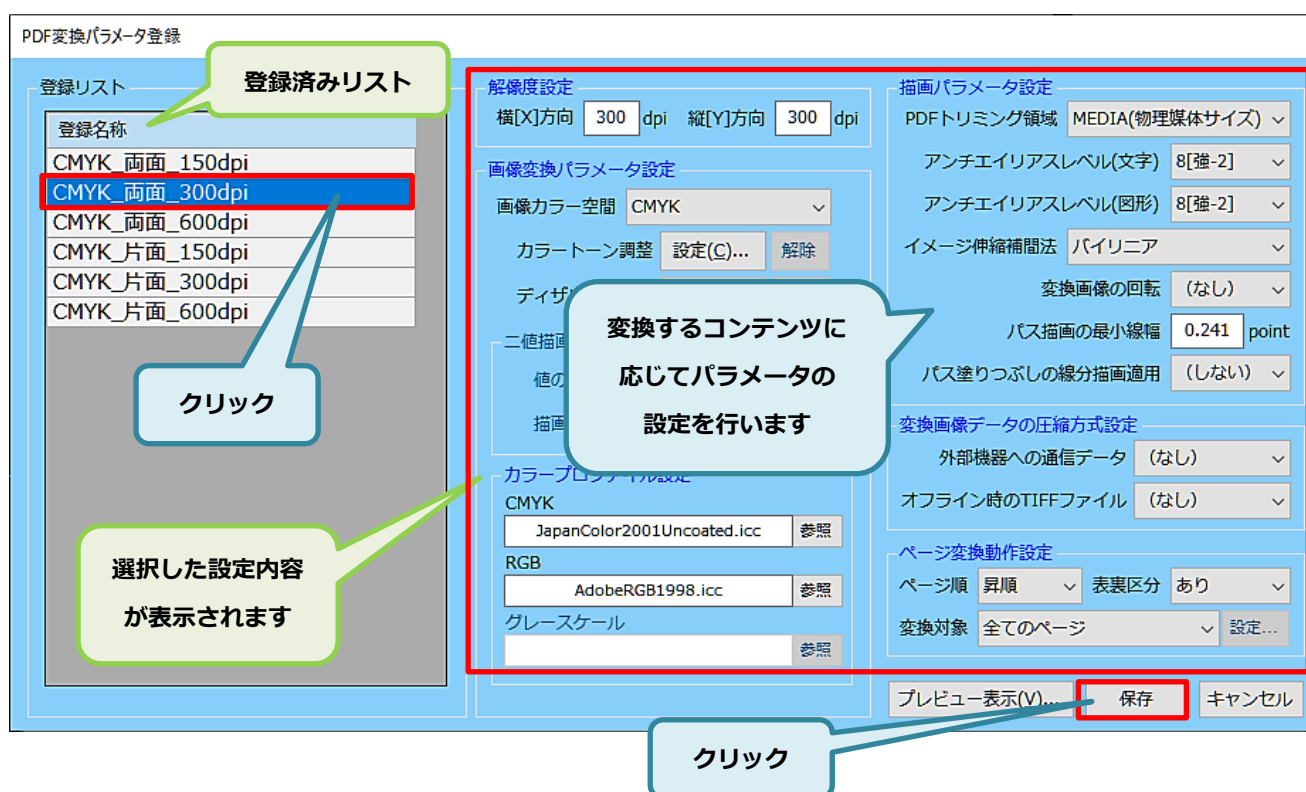
PDF に対しての画像変換(RIP)動作の詳細を設定します。ここで登録された PDF 変換パラメータ設定は「2. 品種割り当て登録」において外部連携装置と連携する品種名に割り当てられ使用されます。



1. 1 PDF 変換パラメータ設定内容の変更・追加・削除操作

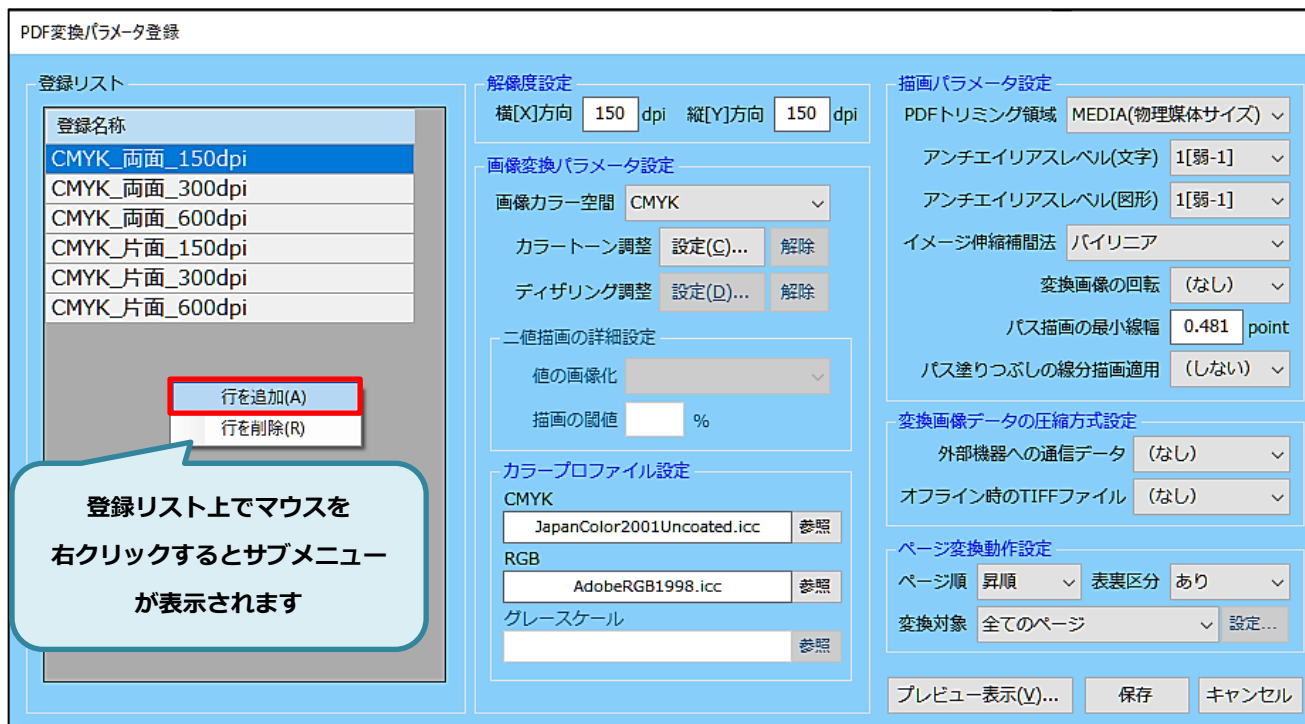
(1) PDF 変換パラメータ設定の変更

以下の「PDF 変換パラメータ登録」画面が表示されます。左側のリストには登録済みの PDF 変換パラメータの一覧が表示されます。登録済みの PDF 変換パラメータを変更する場合は、左側の該当する登録リストをクリックしてください。その設定内容が右側の詳細画面に表示されますので内容を変更して「保存」ボタンをクリックしてください。

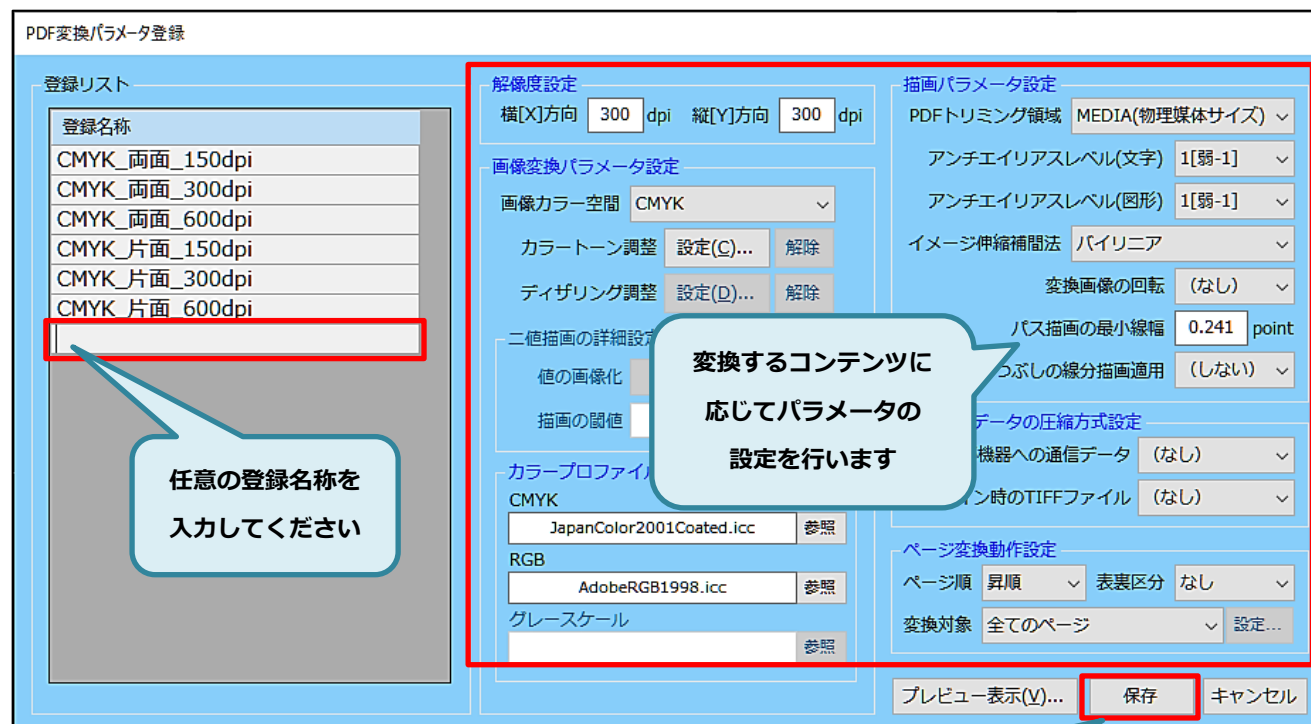


（２）PDF 変換パラメータ設定の追加

登録リスト上で右クリックメニューから「行を追加」を選択します。

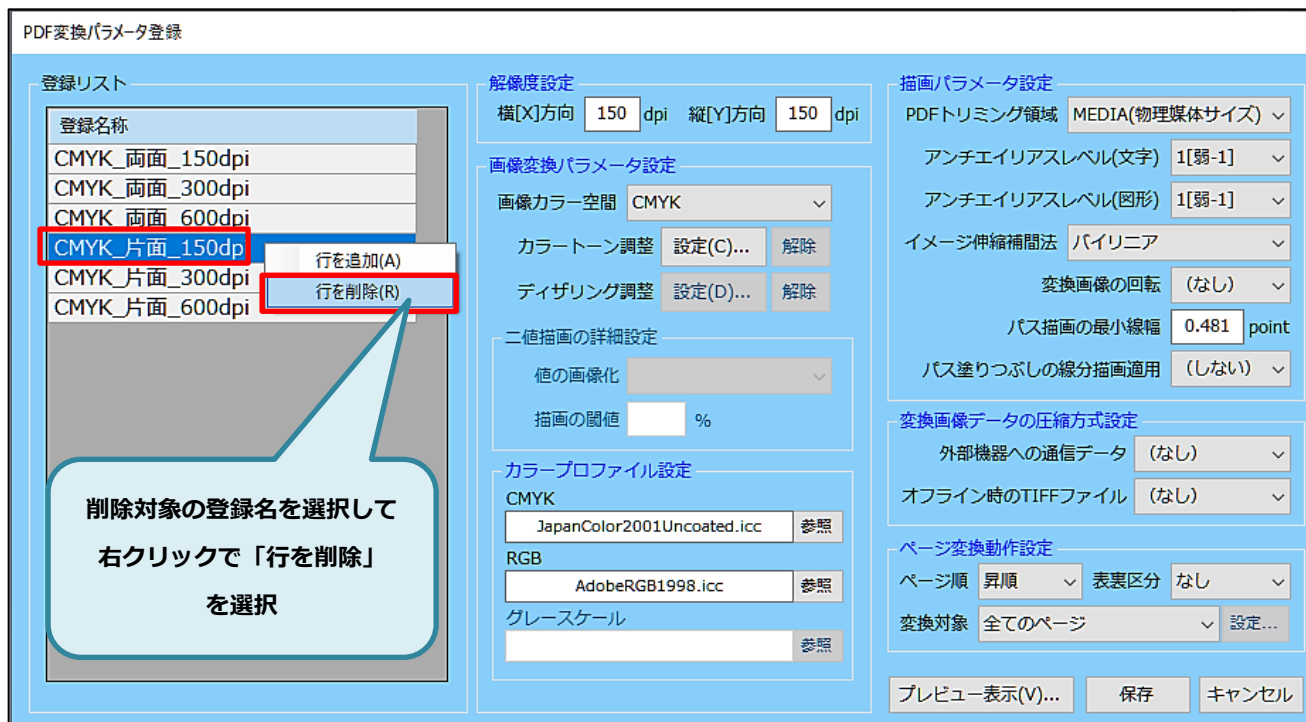


登録リストの最終行に空白行が追加されますので、登録名称を入力して設定を行い「保存」ボタンをクリックします。



（３）PDF 変換パラメータ設定の削除

削除対象の登録名を選択して右クリックメニューから「行を削除」を選択します。選択された設定はリストから削除されます。



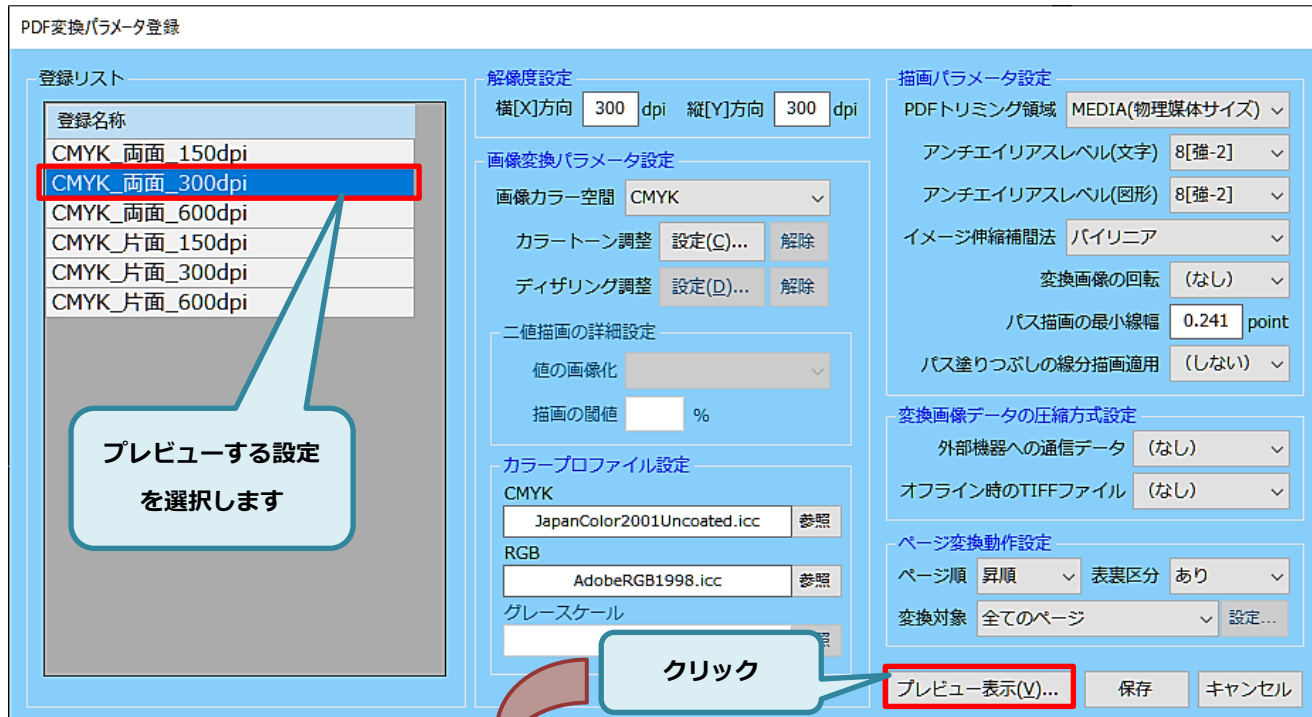
「保存」ボタンをクリックして削除を確定します。



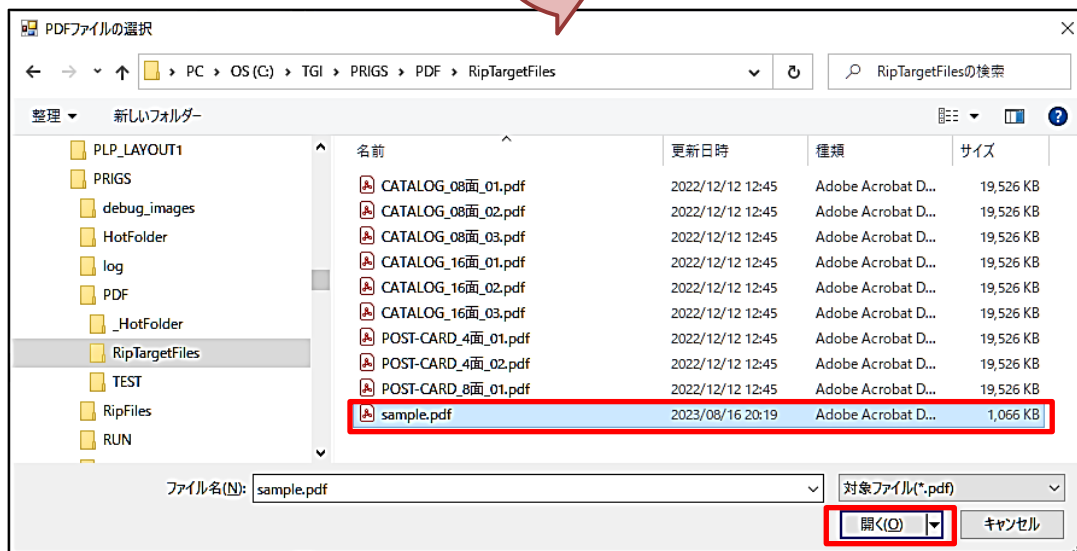
変更した内容は「保存」ボタンをクリックした時点で全て適用されます。「保存」ボタンをクリックせずに「キャンセル」ボタンで画面を閉じた場合は変更内容は適用されませんので注意してください。

1.2 プレビュー表示

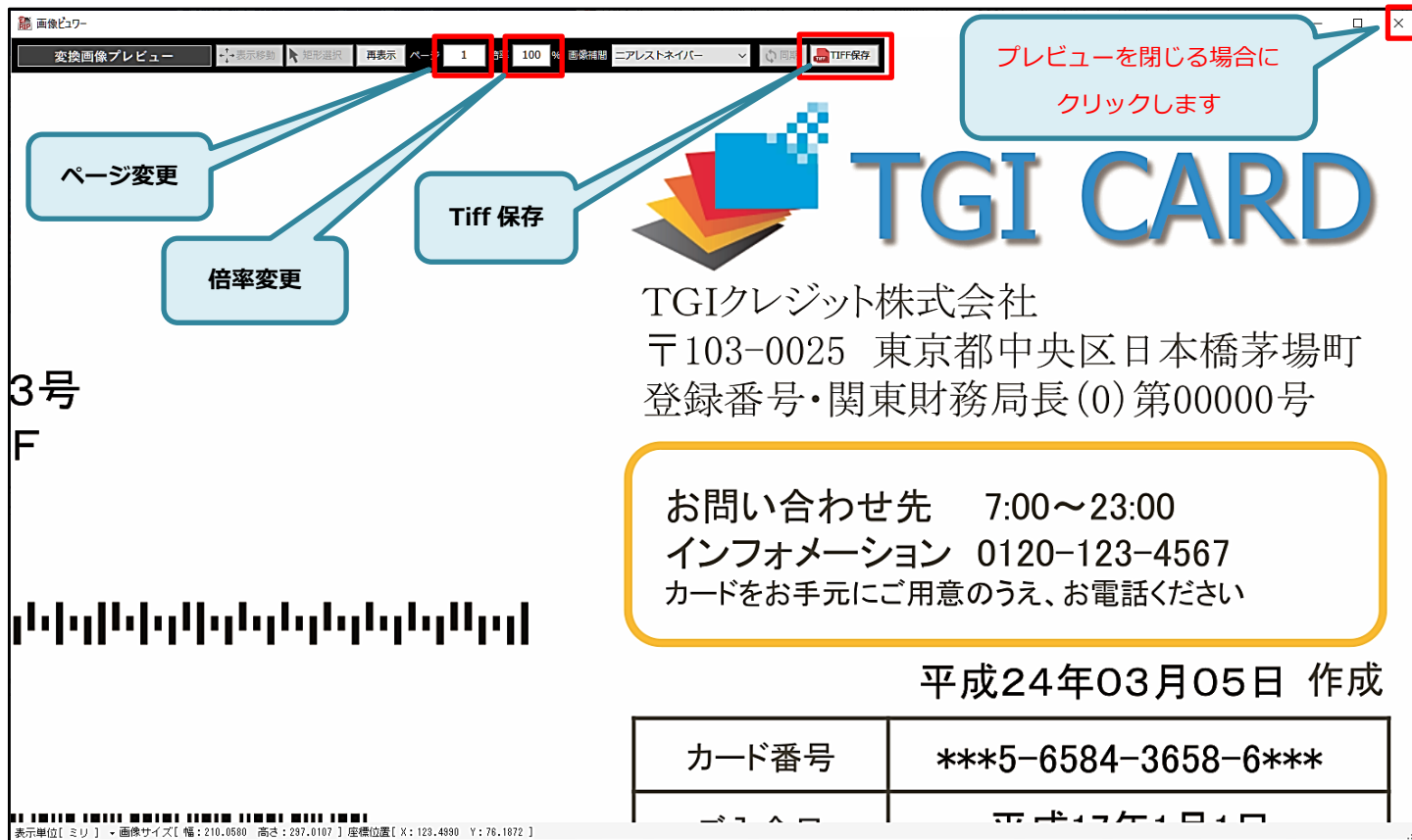
設定した変換パラメータ内容にもとづいて指定された PDF をプレビュー表示します。



プレビュー表示を行う PDF を選択します。



以下のプレビュー画面が表示されます。ページ番号を変更する場合は値を入力して Enter キーを押します。倍率はマウスホイールで変更できます。100%で表示した場合は設定された解像度と同率の表示になります。また「TIFF 保存」ボタンで TIFF ファイルへ保存することも可能です。



1. 3 PDF 変換パラメータの設定内容について

グループ	サブグループ	項目	説明
登録リスト		登録名称	右クリックメニューで「行の追加」「行の削除」が可能 セルクリックにより登録名称の入力が可能
解像度設定		横 [X] 方向	ページ幅の変換解像度。50dpi～2000dpi の範囲で入力が可能。初期値は 300dp
		縦 [Y] 方向	ページ高さの変換解像度。50dpi～2000dpi の範囲で入力が可能。初期値は 300dp
画像変換 パラメータ 設定	画像カラー空間		「CMYK」「RGB」「グレースケール」「モノクロ」「モノクロディザリング」の選択が可能 初期値は「CMYK」
	カラートーン調整		※この設定は「PRIGS/プリンタ用 RIP」バージョンでのみ有効となります
	ディザリング調整		※この設定は「PRIGS/プリンタ用 RIP」バージョンでのみ有効となります
	二値描画の 詳細設定	値の画像化	※この設定は「PRIGS/プリンタ用 RIP」バージョンでのみ有効となります
		描画の閾値	※この設定は「PRIGS/プリンタ用 RIP」バージョンでのみ有効となります
カラープロファイル 設定	CMYK	画像カラー空間が「CMYK」 / 「RGB」 を選択された場合のみ選択可能 「参照」ボタンで ICC プロファイルを選択。初期設定は「JapanColor2001Uncoated.icc」	
■設定画面は 「1.4 カラープロフ ファイル選択」参照	RGB	画像カラー空間が「CMYK」 / 「RGB」 を選択された場合のみ選択可能 「参照」ボタンで ICC プロファイルを選択。初期設定は「AdobeRGB1998.icc」	
	グレー スケール	画像カラー空間が「グレースケール」 を選択された場合のみ選択可能 「参照」ボタンで ICC プロファイルを選択。初期設定はなし	

描画 パラメータ 設定	PDF トリミング領域	画像変換の対象とする PDF のトリミングボックスを指定する 「(なし)」、「MEDIA (物理媒体サイズ)」、「CROP (内容表示サイズ)」、 「BLEED (塗り足しサイズ)」、「TRIM (仕上がりサイズ)」、「ART (制作領域サイズ)」 の選択が可能。初期設定は「MEDIA (物理媒体サイズ)」
	アンチエイリアスレベル (文字)	「(なし)」「1 [弱-1]」～「8 [強-2]」の選択が可能。初期設定は「(なし)」 PDF のフォント文字グリフが極端に細い場合は解像度によってはグリフラインが消されて しまう場合があります。この場合はこの値を「1 [弱-1]」以上で設定してください
	アンチエイリアスレベル (図形)	「(なし)」「1 [弱-1]」～「8 [強-2]」の選択が可能。初期設定は「(なし)」
	イメージ伸縮補間法	PDF へ格納されている画像を矩形領域に伸縮させる場合に使用される補間法 「バイリニア」「ニアレストレイバー」の何れかが選択可能
	変換画像の回転	「(なし)」「90 度」「180 度」「270 度」の選択が可能
	パス描画の最小線幅	パス描画が指定した線幅を下回る場合はラスターサイズ時に 1 ドットを描画して補正する 単位はポイント。初期値は解像度から換算された 1 ドット辺りのポイント数となる
	パス塗りつぶしの線分描画適用	パスの Fill においてコマンド m(moveto)に続く l (lineto)が直線の場合に描画を行うかどう かを設定します。この設定は細い線分描画でプリンタなどの出力結果と相違がある場合に設 定してください。但し、これを「する」に設定することによりコンテンツ作成者が意図しな い図形 (つまりゴミ) を描画することにもなりかねますので注意してください。 「(しない)」→描画しない 「する」→描画する 初期設定は「(しない)」
変換画像 データの 圧縮方式 設定	外部機器への通信データ	「(なし)」「zip」が選択できます。初期設定は「(なし)」 zip 圧縮を設定する場合は外部連携装置も画像データを zip 解凍する実装が必要です
	オフライン時の TIFF ファイル	「(なし)」「LZW」「DEFLATE」が選択できます。 初期設定は「(なし)」
ページ変換 動作設定	ページ順	「昇順」「降順」の選択が可能。初期設定は「昇順」
	表裏区分	「あり」「なし」の選択が可能。初期設定は「なし」 ※「あり」を選択した場合はページ 数表記が「シート」になります。また RIP 処理の対象ページ数が偶数値であるかのチェック が行われます。「あり」の場合の性能表示値は表裏の 2 ページで換算されます
	変換対象	「全てのページ」「奇数ページのみ」「偶数ページのみ」「任意のページ」が選択可能 初期設定は「全てのページ」 ■ 「任意のページ」については「1.5 変換対象「任意のページ」選択」を参照

1. 4 カラープロファイル選択

カラープロファイル設定の「参照」ボタンクリックで以下のプロファイル選択画面が表示されます。選択されたカラー空間に応じて設定できるプロファイルが抽出されて一覧表示されます。カラープロファイルは PRIGS ルートフォルダ「C:¥TGI¥PRIGS」の配下にある「share¥RipParam¥Profiles」フォルダに格納されています。新しいプロファイルを追加する場合はこのフォルダへ ICC プロファイルを格納してください。

※PRIGS ルートフォルダにつきましては別冊「取扱説明書（管理者向けシステム導入編）」をご覧ください。

<CMYK プロファイルを選択する場合の表示例>

カラープロファイル選択

カラープロファイル選択先フォルダ
C:¥TGI¥PRIGS¥share¥RipParam¥Profiles フォルダ変更

カラープロファイル一覧

- cmyk.icc
- CoatedFOGRA27.icc
- CoatedFOGRA39.icc
- CoatedGRACoL2006.icc
- DefaultCMYK.icc
- Euroscale coated paper.icc
- EuroscaleCoated.icc
- EuroscaleUncoated.icc
- Generic CMYK Profile.icc
- JapanColor2001Coated.icc
- JapanColor2001Uncoated.icc
- JapanColor2002Newspaper.icc
- JapanColor2003WebCoated.icc
- JapanWebCoated.icc
- Photoshop4DefaultCMYK.icc

プロファイル情報

CMM識別子	ADBE
バージョン	02.10
クラス名	出力デバイス(プリンタ)
カラー空間	CMYK
接続空間	Lab
作成日	2002/09/01 00:00:01
プロファイル属性	通常品質
製造元	ADBE
モデル名	
デバイス属性	00000000 00000000
レンダリング属性	知覚測色
PCS光源	X=0.96422, Y=0.00002, Z=0.82492

選択 クリア キャンセル

別のフォルダへ変更します

カラー空間が CMYK であるプロファイルが一覧表示されます

プロファイルを選択します

現在のプロファイル選択を解除します

1. 5 変換対象「任意のページ」選択

「ページ変換動作設定」において変換対象「任意のページ」を選択した場合は右側の「設定」ボタンで以下の「変換対象ページ番号パターン」の設定画面が表示されます。

変換対象ページ番号パターンの設定

4 ページ単位に 1,2 ページ目のみ

設定 キャンセル

繰り返しグループのページ数を指定します

繰り返すページ番号パターンを指定します

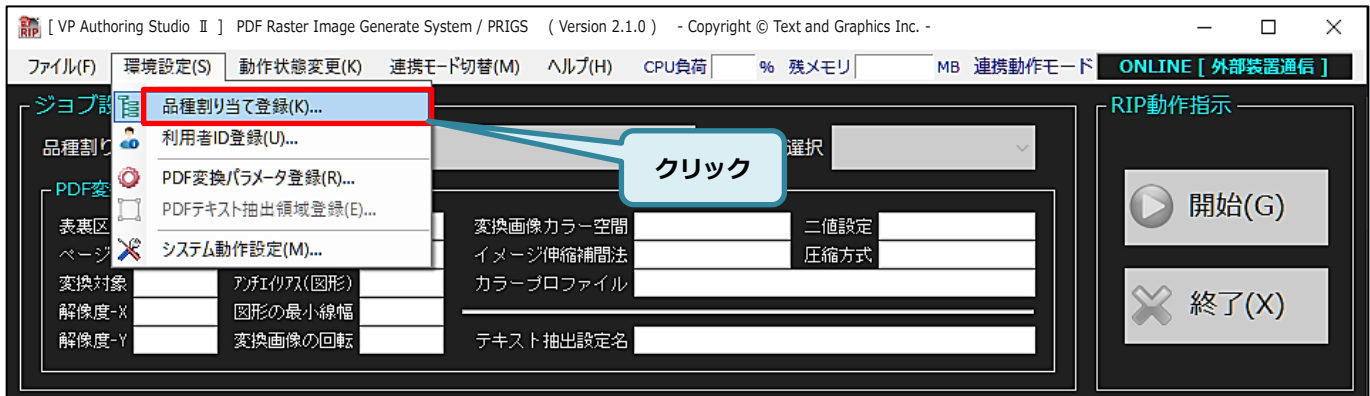
単一ページの区切り文字はカンマ、連続ページの範囲指定はハイフンで指定します

例 1) [4] ページ単位に [1,2] ページ目のみ ⇒ 4 ページのグループごとに 1, 2 の計 2 ページが抽出対象となる

例 2) [6] ページ単位に [2-4,6] ページ目のみ ⇒ 6 ページのグループごとに 2, 3, 4, 6 の計 4 ページが抽出対象となる

2. 品種割り当て登録

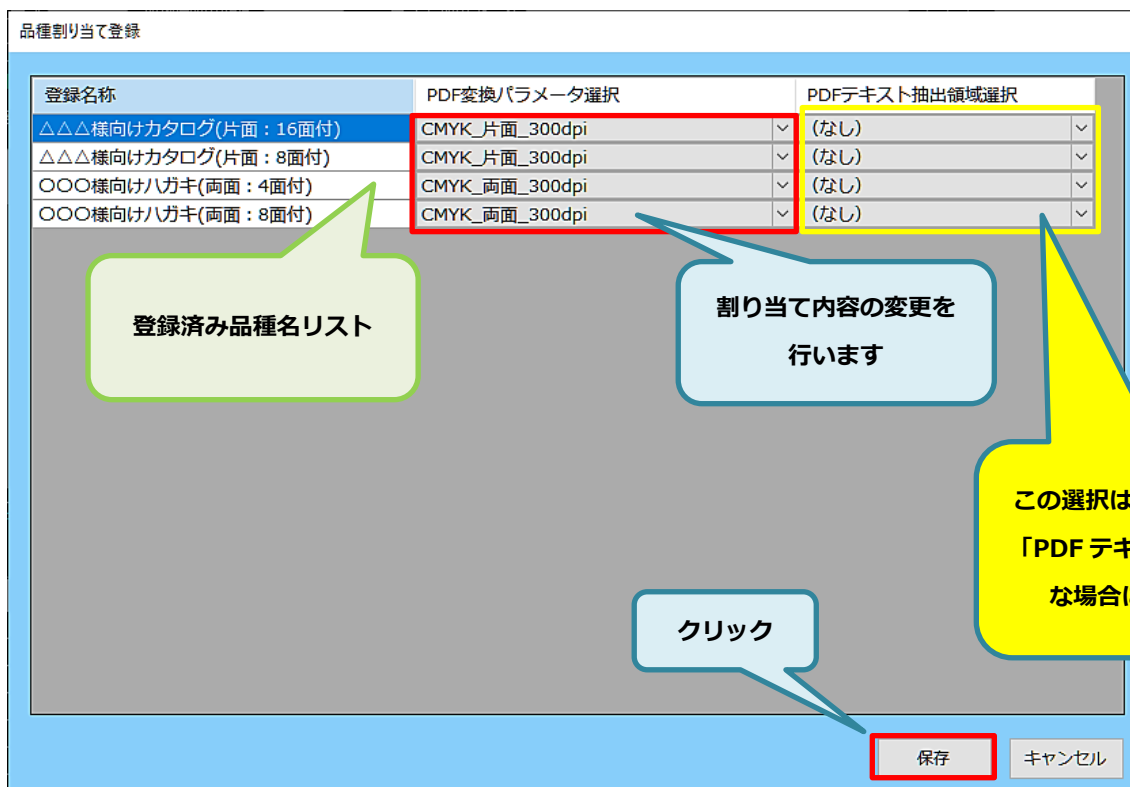
外部連携装置との連携情報として品種名の登録を行います。登録された品種名は「1. PDF 変換パラメータ登録」で登録された「PDF 変換パラメータ名」と紐付けして登録されます。RIP 動作時にはここで登録された品種名が選択され、その品種に紐付けされた PDF 変換パラメータの設定にて RIP 処理が行われます。またこの選択された品種名は RIP 情報とともに識別情報として外部連携装置へ送信されます。外部連携装置では受信した品種名を元に対象の処理を実行します。



2. 1 品種割り当て設定内容の変更・追加・削除操作

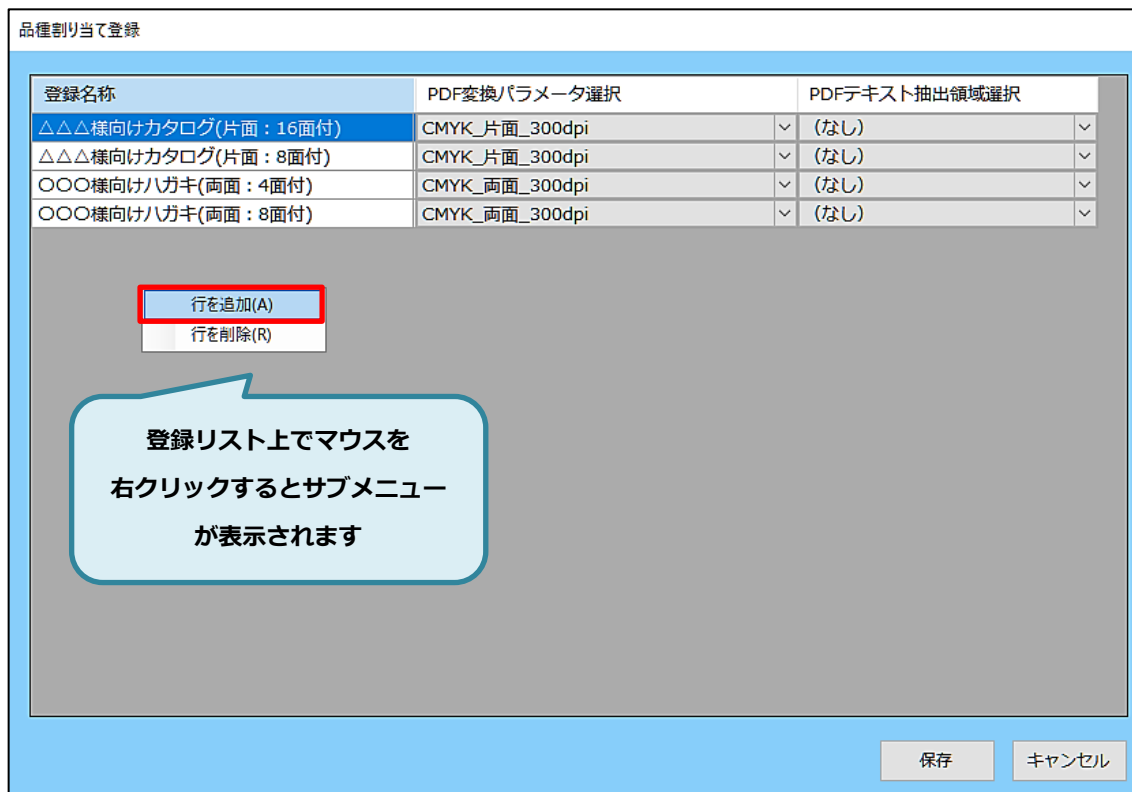
(1) 品種割り当て設定の変更

以下の「品種割り当て登録」画面が表示されます。左側のリストには登録済みの品種の一覧が表示されます。登録済みの品種割り当てを変更する場合は、紐付けられている「PDF 変換パラメータ」および「PDF テキスト抽出領域」を変更して「保存」ボタンをクリックしてください。

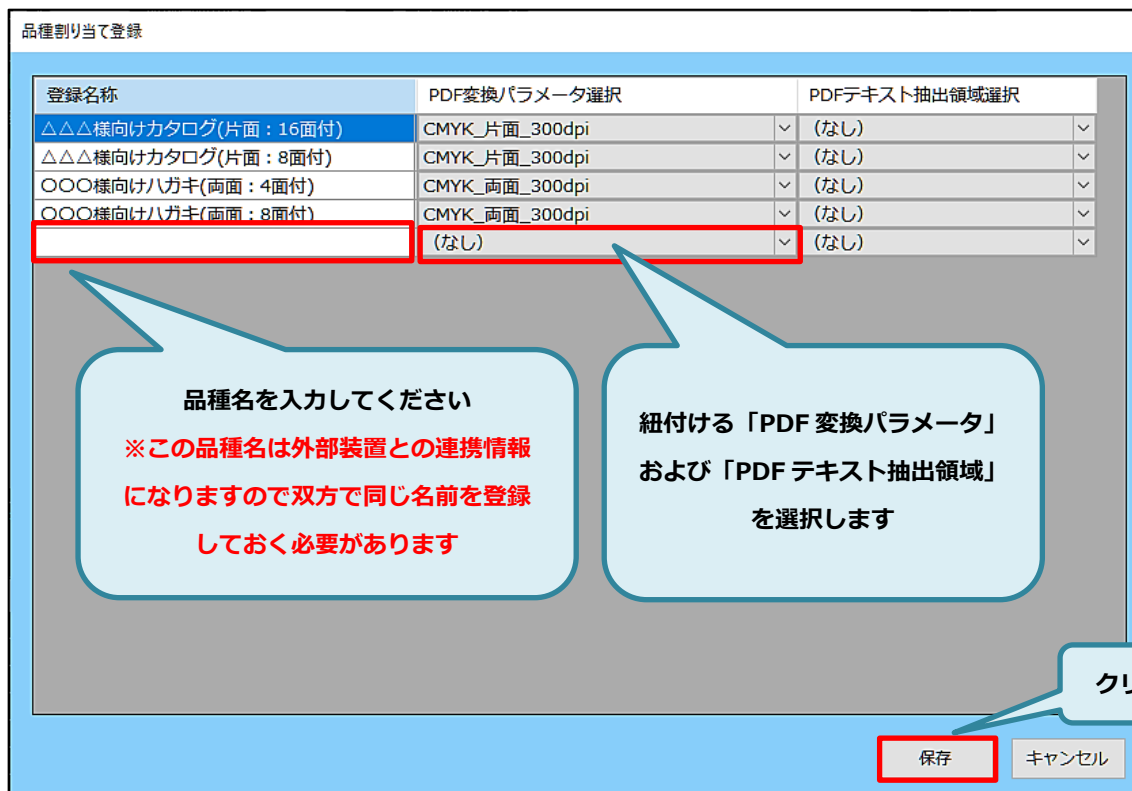


（２）品種割り当て設定の追加

登録リスト上で右クリックメニューから「行を追加」を選択します。



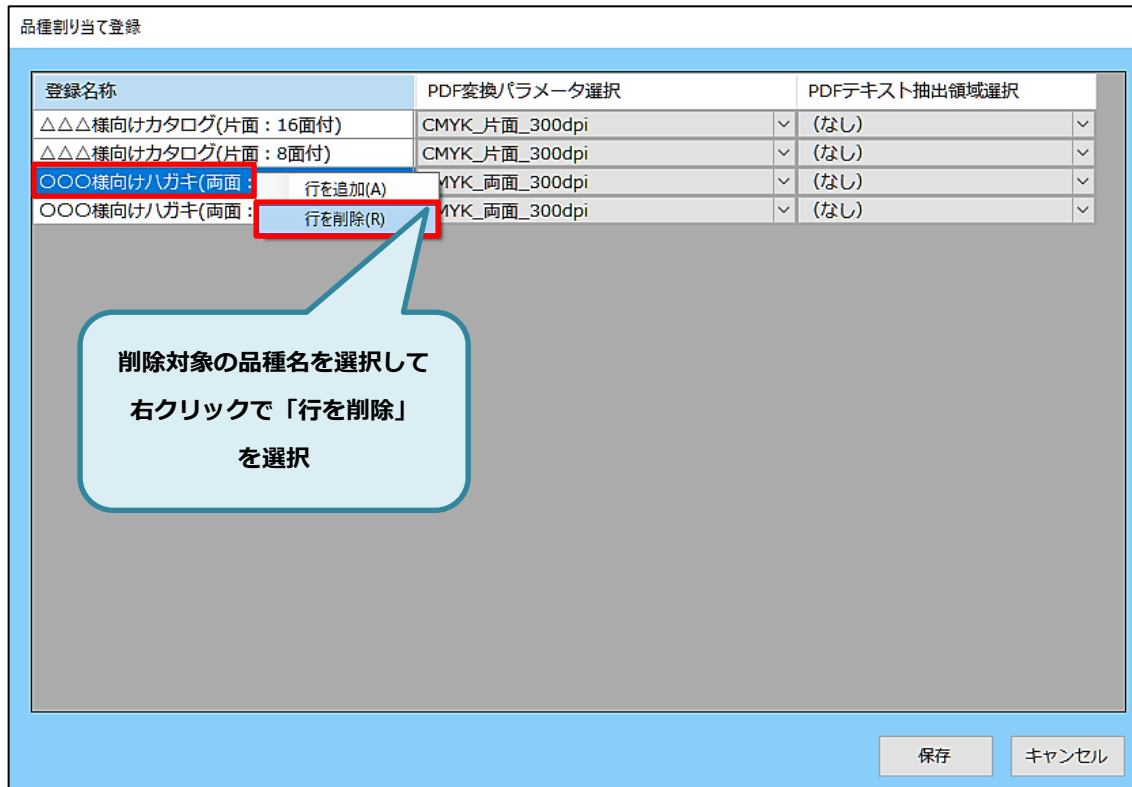
登録リストの最終行に空白行が追加されますので、登録名称を入力して設定を行い「保存」ボタンをクリックします。



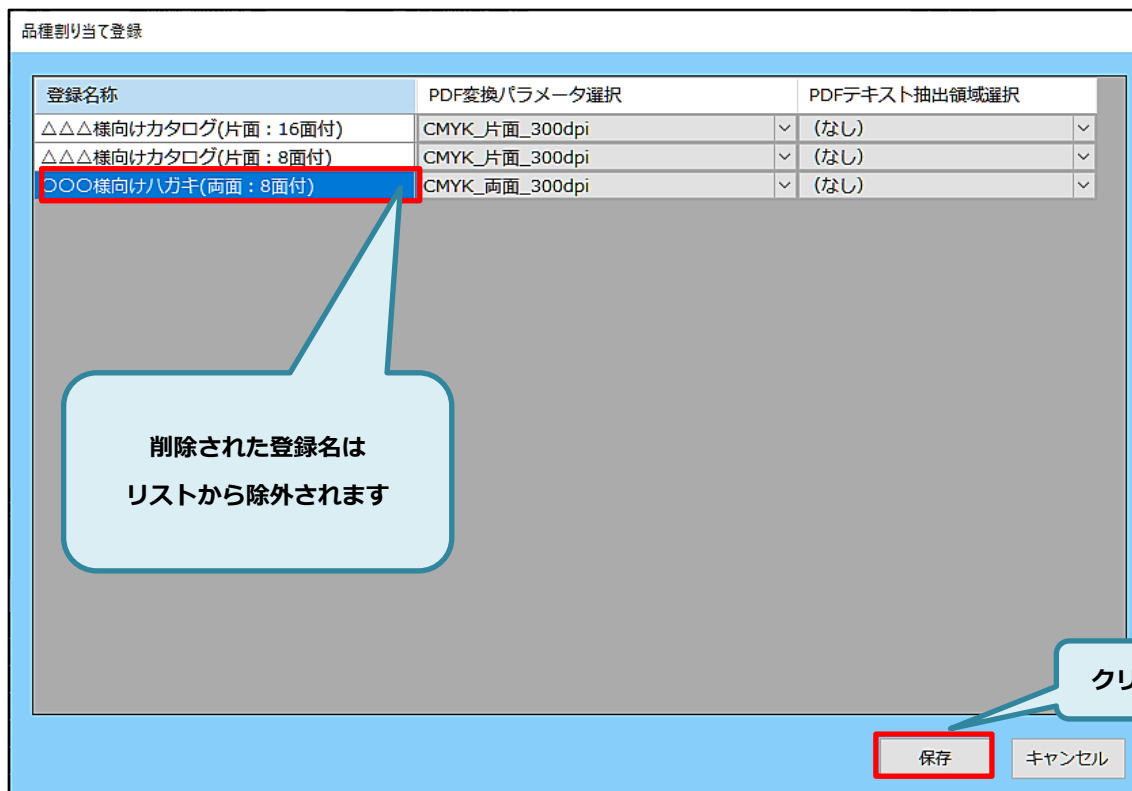
変更した内容は「保存」ボタンをクリックした時点で全て適用されます。「保存」ボタンをクリックせずに「キャンセル」ボタンで画面を閉じた場合は変更内容は適用されませんので注意してください。

（3）品種割り当て設定の削除

削除対象の登録名を選択して右クリックメニューから「行を削除」を選択します。選択された設定はリストから削除されます。



「保存」ボタンをクリックして削除を確定します。



※「PDF テキスト領域抽出機能」につきましては別冊「取扱説明書（PDF Text Extractor 編）」をご覧ください。

3. 利用者 ID 登録

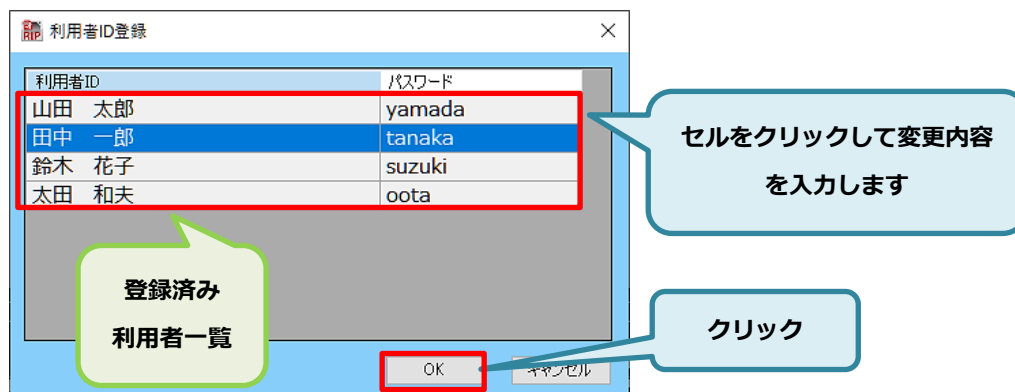
RIP 動作開始時に選択する利用者情報を登録します。RIP 動作開始時に選択された利用者 ID は外部連携装置に RIP 情報と併せて通知されます。また利用者 ID にはパスワードを設定することが出来ます。パスワードが設定された利用者は「RIP 後の PDF 削除」の選択操作などが可能となります。尚、このパスワード操作についてはレジストリ設定にて有効化/無効化を行うことが可能です。

※レジストリ設定につきましては別冊「取扱説明書（管理者向けシステム導入編）」をご覧ください。

2. 1 品種割り当て設定内容の変更・追加・削除操作

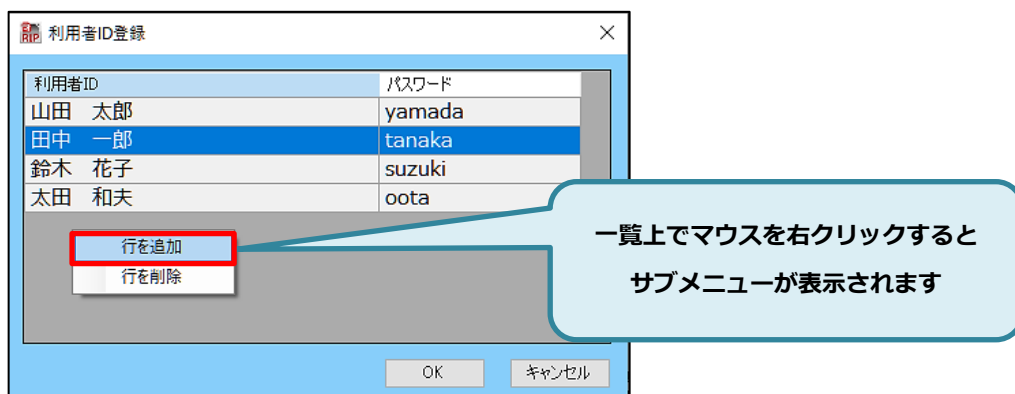
(1) 利用者 ID の変更

以下の「利用者 ID 登録」画面が表示されます。登録済みの利用者の一覧が表示されます。登録済みの利用者 ID を変更する場合はセルをクリックして変更する内容を入力してください。

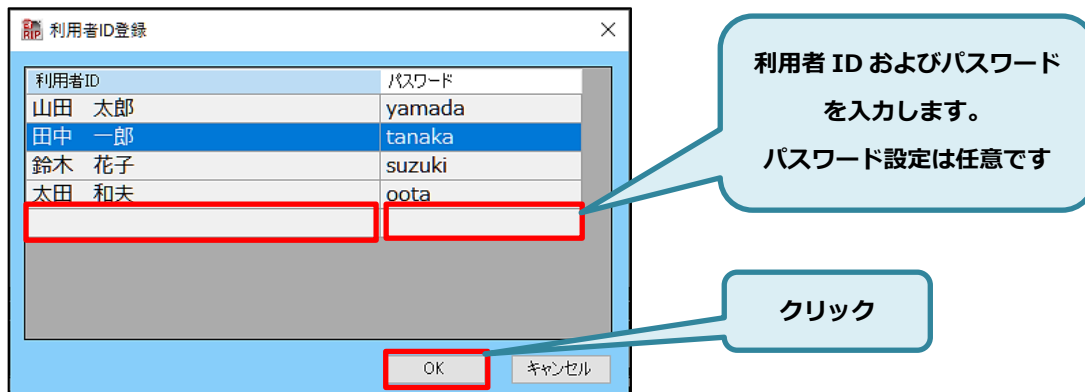


(2) 利用者 ID の追加

一覧上で右クリックメニューから「行を追加」を選択します。

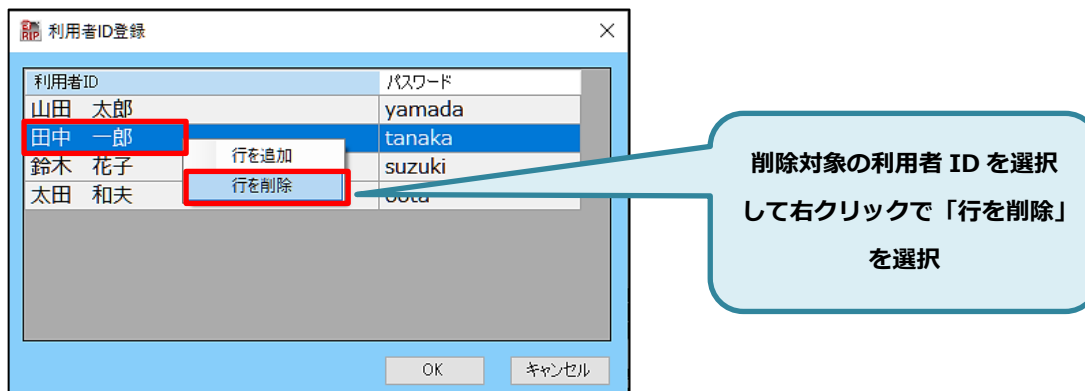


一覧の最終行に空白行が追加されますので、利用者 ID およびパスワードを入力してください。

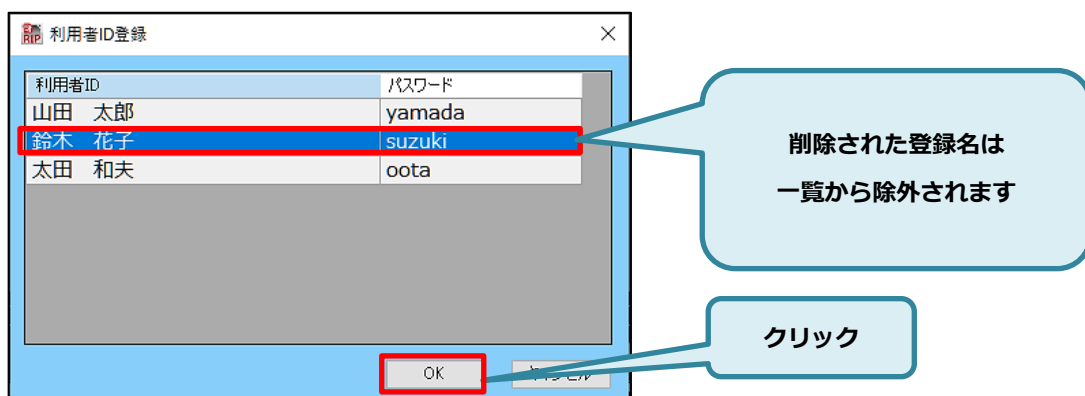


（3）利用者 ID の削除

削除対象の利用者 ID を選択して右クリックメニューから「行を削除」を選択します。選択された設定は一覧から削除されます。



「OK」ボタンをクリックして削除を確認します。



変更した内容は「OK」ボタンをクリックした時点で全て適用されます。「OK」ボタンをクリックせずに「キャンセル」ボタンで画面を閉じた場合は変更内容は適用されませんので注意してください。